

## 総選挙 自公が3分の2 / 改憲勢力7割超 道内は自民9・公明2・立憲民主8・希望1 9条改憲許さないたたかい強めよう

10月22日に投開票された衆議院総選挙は、自民・公明の与党が3分の2を維持し(313議席)、改憲に前向きな希望・維新の61議席を加えると「改憲勢力」が定数465議席の7割を超えます。

道内では、小選挙区で自民6・公明1・立憲民主(追加公認ふくむ)5、比例代表で自民3・公明1・立憲民主3・希望1でした。「市民と野党の共闘」の力が示されたといえますが、共産党は比例の議席を失うという残念な結果でもありました。

この選挙結果を受けて安倍政権は「9条改憲」をはじめ暴走を加速させる危険があります。私たちのたたかいを大きくひろげなければなりません。

### 札幌ダンプ支部で1人拡大

札幌ダンプ支部は10月18日に新しい組合員1人を拡大しました。組合員からの紹介で、要求は労災保険特別加入と税金です。

### 函館運送支部 燃料手当 123,000円(函館・世帯主)

函館運送支部は10月19日に燃料手当(器具損耗費ふくむ)の回答を受けました。函館・本採用・世帯主で基本回答は90,000円ですが30,000円+3,000円が加算されて合計123,000円(前年比+18,000円)です。準世帯主などの基本回答と加算された金額は、函館・本採用・準世帯主が60,000円+22,000円=82,000円(同+12,000円)、函館・本採用・独身が30,000円+11,000円=41,000円(同+6,000円)、札幌・本採用・世帯主が100,000円+36,680円=136,680円(同+20,010円)、函館・臨時従業員・世帯主が45,000円+16,500円=61,500円(同+9,000円)、函館・臨時従業員・準世帯主が30,000円+11,000円=41,000円(同+6,000円)、函館・臨時従業員・独身が16,000円+5,500円=21,500円(同+3,000円)などです。

### 北海道鉄道本部・年末一時金要求4か月分

北海道鉄道本部は10月18日、JR北海道に対する年末一時金要求を提出しました。要求内容は「基準内賃金の4か月分」です。

### 燃料手当・寒冷地手当と年末一時金闘争の報告を

各職場組織(支部・分会)の燃料手当・寒冷地手当闘争と年末一時金闘争の報告(要求内容・要求提出日/回答内容・回答日/妥結内容・妥結日)をお願いします。